

サブセミナー

＜ご質問大歓迎＞

「こんなの欲しかった」を**Tracers**が実現！？
新シリーズ・**Tracers**（トレイサーズ）とは？

Tracers S&P500配当貴族インデックス（米国株式）
Tracers S&P500ゴールドプラス

2023年1月14日
日興アセットマネジメント

チャットにご回答下さい

Q. 突然ですが、
「パッシブファンド」をご存知ですか？

知っている！

知らない。。

聞いたことはある

〇〇〇インデックスファンド
×××株式ファンド
△△△厳選ファンド

Tracers(トレーサース)とは

「非アクティブ型」の選択肢と可能性は、
実はもっと広くて柔軟。そしてもっと魅力的になるはず。

アクティブファンド

VS.

パッシブファンド

指数に
連動(トレース)

独自に定めた
ルールに沿う(トレース)

インデックス
ファンド

ルールベース
ファンド

※上記は当社独自の考えに基づく分類であり、一般的な分類とは異なる場合があります。

Q. 「S&P500配当貴族指数」
とは何でしょうか？

- A 「高配当」企業に着目した指数
- B 「増配」している企業に着目した指数



チャットにご回答下さい

Q. 「S&P500配当貴族指数」
とは何でしょうか？

A 「高配当」企業に着目した指数

B 「増配」している企業に着目した指数



S&P500から
安定期待の優良株を
抽出した指数だよ

Tracers S&P500配当貴族インデックス (米国株式)



S&P500から
安定期待の優良株を
抽出した指数だよ

25年以上連続増配！！

S&P500配当貴族指数の構成銘柄



S&P500指数の構成銘柄

約 **500** 銘柄

米国の金融商品取引所に上場する銘柄

25年以上連続で
増配している、
時価総額30億米ドル以上の
企業の株式で構成

年4回、銘柄ウェイトを
均等にリバランスするほか、
構成銘柄は年1回見直し

Tracers S&P500配当貴族インデックス (米国株式)

① **安定収益** が期待できる 堅実な銘柄群。

- ✓ 他社に対する**参入障壁を背景にした事業の安定性**を持つ企業
- ✓ 安定的な増配ができる、**成熟したビジネスモデル**を持つ企業
- ✓ 配当を中心とした**株主還元を重視する経営体制**を持つ企業

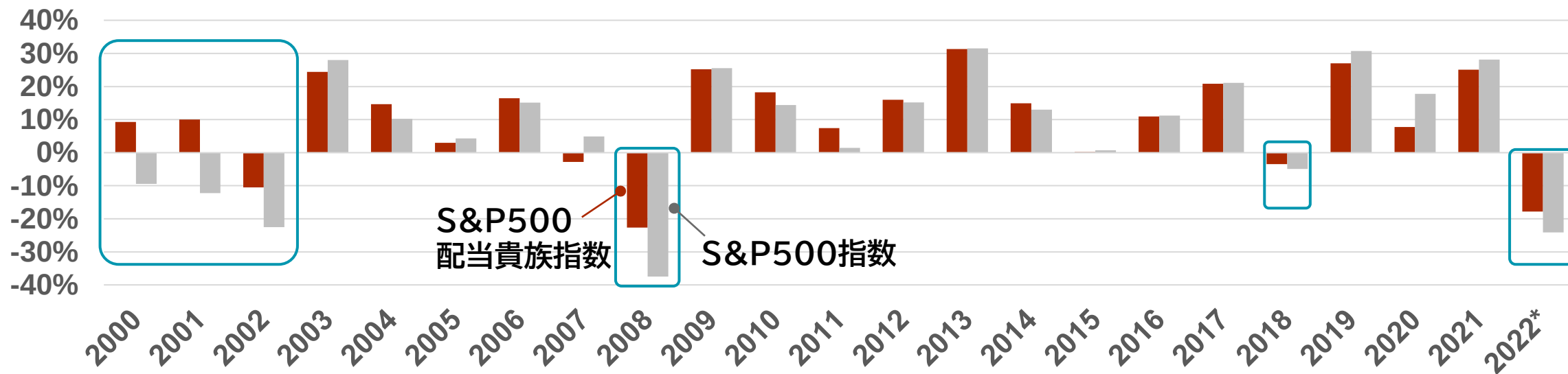


S&P500から
安定期待の優良株を
抽出した指数だよ

Tracers S&P500配当貴族インデックス (米国株式)

② 市場悪化時に 下げに強い 傾向を持つ銘柄群。

S&P500指数とS&P500配当貴族指数の年間騰落率



※両指数の価格特性の比較を目的とするため、米ドルベースの年次騰落率を使用

期間: 2000年~2022年(*2022年は9月末まで) ●S&P500配当貴族指数(税引後配当込み、米ドルベース)の算出開始日は2014年5月1日です。なお、算出開始日前のデータは、算出開始日における算出要領に基づき当該指数の開発元が試算した値であり、指数の実際のパフォーマンスではありません。●「S&P500配当貴族指数(税引後配当込み、米ドルベース)」はあくまで参考情報であり、当ファンドのベンチマークではありません。また、S&P500指数は参考として掲載したものであり、当ファンドのベンチマークではありません。●信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成 ●上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

Tracers

S&P500配当貴族インデックス (米国株式)

③ S&P500 との あわせ持ち を検討したいインデックス。

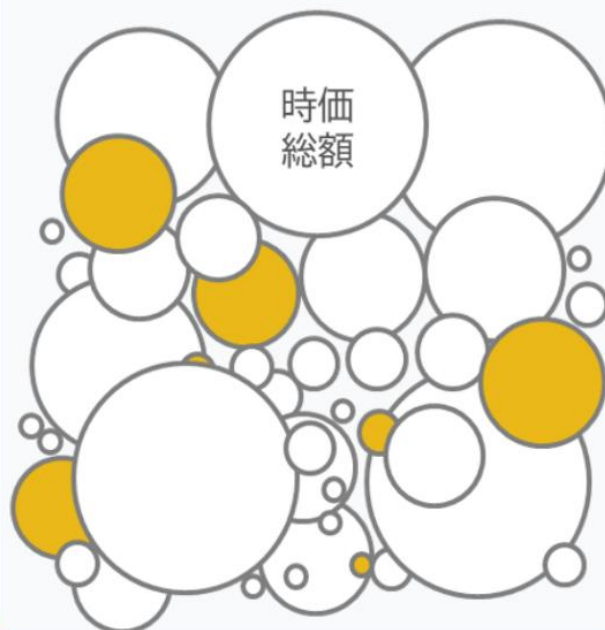
指数算出方法のイメージ

S&P500指数

時価総額
(株価×発行済株式数)
が大きい順に配分



S&P500構成銘柄



S&P500配当貴族指数

「25年以上連続増配」
に該当する銘柄のみを
抽出して均等配分



S&P500配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「SPDJ」)の商品であり、これの使用ライセンスが日興アセットマネジメント株式会社に付与されています。S&P®、S&P500®、US 500、The 500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社「(S&P)」の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJに付与されており、日興アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500配当貴族指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

当資料は、投資者の皆様「Tracers S&P500配当貴族インデックス(米国株式)」および「Tracers S&P500ゴールドプラス」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

チャットにご回答下さい

Q. S&P500に
何を組み合わせたいですか？

債券

金
(ゴールド)

全世界株式

REIT

NASDAQ

日本株式

チャットにご回答下さい

Q. S&P500に
何を組み合わせたいですか？

金(ゴールド)



債券

全世界株式

REIT

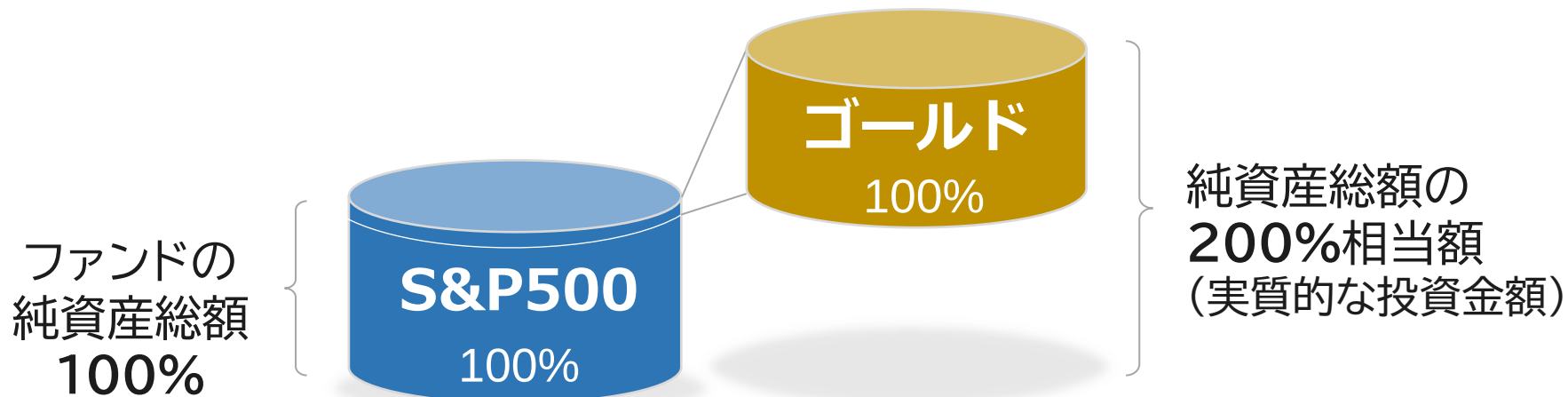
NASDAQ

日本株式

Tracers S&P500ゴールドプラス

① 月1万円 の株式投資が 月2万円相当 の「株+ゴールド」の投資に。

当ファンドの資産配分イメージ



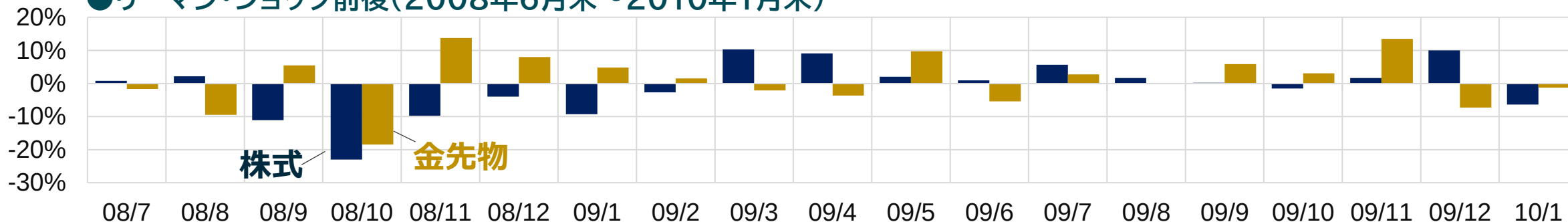
上記は当ファンドの資産配分のイメージです。●米国株式では、マザーファンドならびに米国の指数先物取引を投資対象とします。●米国株式および金への投資には主に先物取引を活用します。米国の指数先物取引および金先物取引においては、買建額に対する為替変動の影響がなく、為替変動の影響を受けるのは主に評価損益分と外貨建て証拠金となります。このほか、米国株式の現物投資部分は実質的に為替変動の影響を受けます。●米国の指数先物取引および金先物取引に投資する場合、先物取引の仕組みにより為替変動の影響が限定的となることから、為替が円安となる局面での為替差益も限定的となります。●実際の運用は、純資産総額の合計が200%とならない場合があります。また、資産ごとの比率も変動する可能性があります。

Tracers S&P500ゴールドプラス

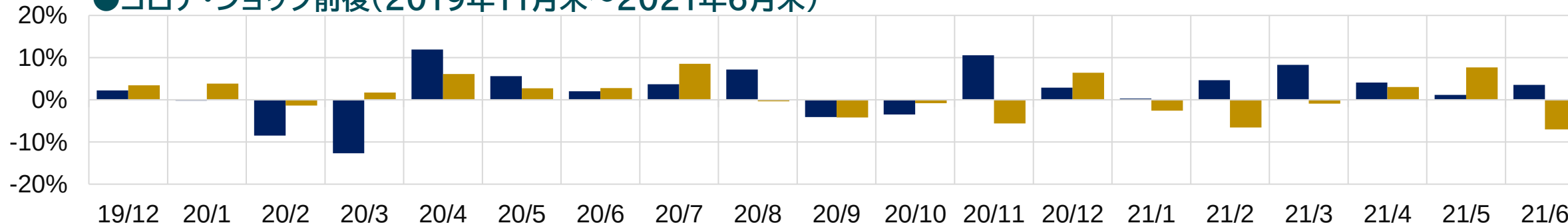
② S&P500 だけで 200%にするのではなく **ゴールド** で2倍化。

「ショック時」におけるS&P500と金先物の値動き(月次)

●リーマン・ショック前後(2008年6月末～2010年1月末)



●コロナ・ショック前後(2019年11月末～2021年6月末)



●株価指数は、日興アセットマネジメントが円換算しています。●金先物：ブルームバーグ金サブ指数(エクセスリターンベース)※エクセスリターンとは、先物取引のロールオーバーなどを考慮した指数です。●金先物は米ドルで決裁される先物取引を活用しますが、買建額に対する為替変動の影響がないことから米ドルベースを掲載しています。

なお、実際の金先物取引において、評価損益分や外貨の証拠金部分については為替変動の影響を受けます。信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

Tracers S&P500ゴールドプラス

③ リターン源泉 と リスク要因 を分散しつつ、2倍化の力で長期投資。

当ファンドは「月1万円を2万円にする」という前向きなリスクを取れる方に、2倍化するなら**リターン源泉とリスク要因を分散する機会**ともしていただくために設計されました。

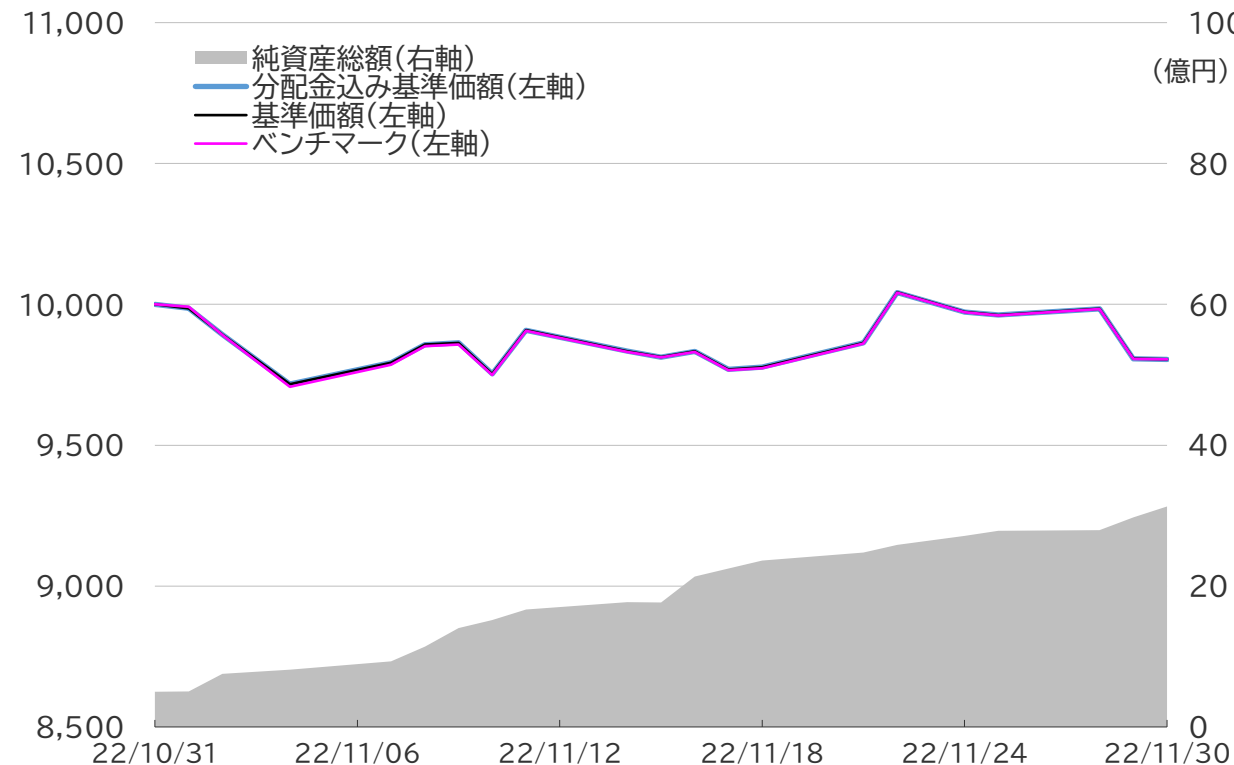
リターンはシンプルで、S&P500のリターンと金先物のリターンの足し算になります。両方がプラスの時は“ダブルハッピー”ですが、どちらかがどちらかの足を引っ張る時があれば、短期的には両方がマイナスとなる“ダブルパンチ”もあり得ます。

しかしそれこそが分散効果。「単一インデックスの2倍」では時に難くなる長期保有を可能にし、長期での目的達成に貢献できるツールとして活用いただきたいファンドです。

設定来の運用実績 (2022年11月末時点)

Tracers S&P500配当貴族インデック(米国株式)

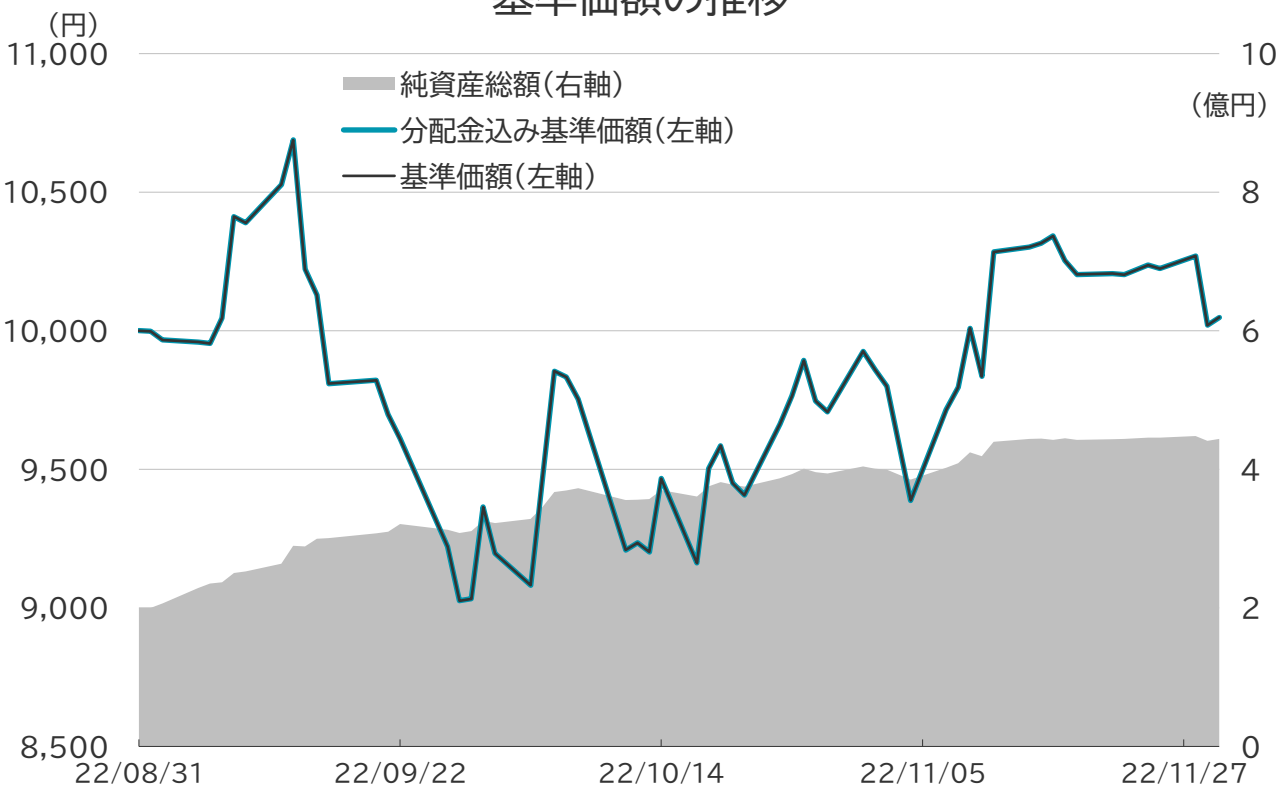
基準価額の推移



※設定日の翌営業日を起点として指数化しています。※ベンチマークは、「S&P500配当貴族指数(税引後配当込み、円換算ベース)」です。※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金(税引前)を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。※基準価額は、信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

Tracers S&P500ゴールドプラス

基準価額の推移



※分配金込み基準価額は、当ファンドに分配金実績があった場合に、当該分配金(税引前)を再投資したものと計算した理論上のものである点にご留意ください。※基準価額は、信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

基準価額変動リスクの大きいファンドですので、ご投資の際には慎重にご判断ください。

Tracers

S&P500配当貴族インデックス (米国株式)

リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。**【価格変動リスク】**●株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。**【流動性リスク】**●市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。**【信用リスク】**●投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト(債務不履行)や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。**【為替変動リスク】**●外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

<S&P500配当貴族指数(税引後配当込み、円換算ベース)と基準価額の主な乖離要因>当ファンドは、基準価額の変動率をS&P500配当貴族指数(税引後配当込み、円換算ベース)の変動率に一致させることをめざしますが、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をお約束できるものではありません。・S&P500配当貴族指数の採用銘柄以外の銘柄に投資をする場合があること、S&P500配当貴族指数の採用銘柄の変更や資本異動などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること、また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。・分配原資となる組入銘柄の配当金受け取りと、当ファンドの分配金支払いのタイミングや金額が完全には一致しないこと。・先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとS&P500配当貴族指数の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

●当資料は、投資者の皆様へ「Tracers S&P500配当貴族インデックス(米国株式)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。●当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。●投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。●分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。●投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認ください。

お申込みメモ

●商品分類:追加型投信/海外/株式/インデックス型●購入単位:販売会社が定める単位※販売会社の照会先にお問い合わせください。●購入価額:購入申込受付日の翌営業日の基準価額●信託期間:2042年11月14日まで(2022年10月28日設定)●決算日:毎年11月16日(休業日の場合は翌営業日)●収益分配:毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。●換金価額:換金申込受付日の翌営業日の基準価額●購入・換金申込不可日:販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行いません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。●換金代金:原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。●課税関係:原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。※配当控除の適用はありません。※益金不算入制度は適用されません。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。<申込時、換金時にご負担いただく費用>●購入時手数料:ありません。●換金手数料:ありません。●信託財産留保額:ありません。<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>●運用管理費用(信託報酬):ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.1155%(税抜0.105%)●その他の費用・手数料:目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。※運用状況などにより変動するものであり、事前に利率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

●委託会社:日興アセットマネジメント株式会社、金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号、加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会●受託会社:三井住友信託銀行株式会社●販売会社:楽天証券株式会社 金融証券取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

Tracers S&P500ゴールドプラス

リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式、上場投資信託証券および株価指数先物取引ならびに金先物取引にかかる権利を実質的な投資対象としますので、株式、上場投資信託証券および株価指数先物取引ならびに金先物取引にかかる権利の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化、金地金の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】●株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。●上場投資信託証券の価格は、連動目標とする資産価格および当該資産が関係する市況や市況の変化などの要因により変動します。上記事項に関する変動があった場合、ファンドに損失が生じるリスクがあります。●株価指数先物取引および金先物取引にかかる権利の価格は、投資対象となる原資産の値動きや先物市場の需給などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、当該先物取引にかかる権利の値動きに予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。【流動性リスク】●市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券および先物取引にかかる権利などの取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。【信用リスク】●投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト(債務不履行)や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。●上場投資信託証券について、金融商品取引所が定める一定の基準に該当した場合、上場が廃止される可能性があり、廃止される恐れが生じた場合や廃止となる場合も上場投資信託証券の価格は下がり、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあります。【為替変動リスク】●外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。【デリバティブリスク】●金融契約に基づくデリバティブとよばれる金融派生商品を用いることがあり、その価値は基礎となる原資産価値などに依存し、またそれらによって変動します。デリバティブの価値は、種類によっては、基礎となる原資産の価値以上に変動することがあります。【レバレッジリスク】●株価指数先物取引および金先物取引などを積極的に用いてレバレッジ取引を行いません。したがって、株式および金地金市況の影響を大きく受けます。※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

●当資料は、投資者の皆様へ「Tracers S&P500ゴールドプラス」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。●当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。●投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。●分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。●投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みメモ

●商品分類:追加型投信/海外/資産複合●購入単位:販売会社が定める単位※販売会社の照会先にお問い合わせください。●購入価額:購入申込受付日の翌営業日の基準価額●信託期間:2037年7月8日まで(2022年8月31日設定)●決算日:毎年7月8日(休業日の場合は翌営業日)●収益分配:毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。●換金価額:換金申込受付日の翌営業日の基準価額●購入・換金申込不可日:販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニューヨーク証券取引所の休業日、ニューヨーク商品取引所の休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。●換金代金:原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。●課税関係:原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。※配当控除の適用はありません。※益金不算入制度は適用されません。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。＜申込時、換金時にご負担いただく費用＞●購入時手数料:ありません。●換金手数料:ありません。●信託財産留保額:ありません。＜信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用＞●運用管理費用(信託報酬):ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.1991%(税抜0.181%)●その他の費用・手数料:目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。※運用状況などにより変動するものであり、事前に利率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社、その他関係法人

●委託会社:日興アセットマネジメント株式会社、金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号、加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会●受託会社:三井住友信託銀行株式会社●販売会社:楽天証券株式会社 金融証券取引業者 関東財務局長(金商)第195号、商品先物取引業者 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

基準価額変動リスクの大きいファンドですので、ご投資の際には慎重にご判断ください。

当資料は、投資者の皆様へ「Tracers S&P500配当貴族インデックス(米国株式)」および「Tracers S&P500ゴールドプラス」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

投資信託のリスクと費用について

投資信託は、商品によりその投資対象や投資方針、申込手数料等の費用が異なり、多岐にわたりますので、当該商品の目論見書、契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解いただくよう、お願いいたします。

投資信託の取引にかかるリスク

- 主な投資対象が国内株式
組み入れた株式の値動きにより基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。
- 主な投資対象が円建て公社債
金利の変動等による組み入れ債券の値動きにより基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。
- 主な投資対象が株式・一般債にわたっており、かつ、円建て・外貨建ての両方にわたっているもの
組み入れた株式や債券の値動き、為替相場の変動等の影響により基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

投資信託の取引にかかる費用

各商品は、銘柄ごとに設定された購入又は換金手数料（最大税込4.40%）および運営管理費用（信託報酬等）の諸経費をご負担いただく場合があります。また、一部の投資信託には、原則として換金できない期間（クローズド期間）が設けられている場合があります。

- お買付時にお客様に直接ご負担いただく主な費用
「買付手数料」：ファンドによって異なります。
- 保有期間中に間接的にご負担いただく主な費用
「ファンドの管理費用（含む信託報酬）」：ファンドによって異なります。
- ご換金時にお客様に直接ご負担いただく主な費用
「信託財産留保額」「換金手数料」：ファンドによって異なります。

買付・換金手数料、信託報酬、信託財産留保額以外にお客様にご負担いただく「その他の費用・手数料等」には、信託財産にかかる監査報酬、信託財産にかかる租税、信託事務の処理に関する諸費用、組入有価証券の売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息等がありますが、詳細につきましては「目論見書」で必ずご確認くださいませようお願いいたします。

また、「その他の費用・手数料等」については、資産規模や運用状況によって変動したり、保有期間によって異なったりしますので、事前に料率や上限額を表示することはできません。

投資信託に関する情報提供について

- 楽天証券株式会社がウェブページ上で掲載している投資信託関連ページは、お取引の参考となる情報の提供を目的として作成したものであり、投資勧誘や特定銘柄への投資を推奨するものではありません。
- 各投資信託関連ページに掲載している投資信託は、お客様の投資目的、リスク許容度に必ずしも合致するものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- 各投資信託関連ページで提供している個別投資信託の運用実績その他の情報は、当該投資信託の今後の運用成果を予想または示唆するものではなく、また、将来の運用成果をお約束するものでもありません。

(楽天証券分類およびファンドスコアについて)

- 楽天証券ファンドスコアは、「運用実績」を一定の算出基準に基づき定量的に計算したもので今後の運用成果を予想または示唆するものではなく、将来の運用成果をお約束するものでもありません。最終的な投資判断は、運用コスト、残高の規模、資金流出入額、運用プロセス、運用体制等を考慮し、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。

● 情報提供：株式会社QUICK

各投資信託関連ページに掲載している情報（以下「本情報」という）に関する知的財産権は、楽天証券株式会社、株式会社QUICKまたは同社の情報提供元（以下三社を合わせて「情報提供元」という）に帰属します。本情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではなく、これらの情報によって生じた損害について、情報提供元は原因の如何を問わず一切の責任を負いません。本情報の内容については、蓄積・編集加工・二次加工を禁じます。また、予告なしに変更を行うことがあります。

免責事項

本資料は、将来の株価変動等を予測し保証するものではありません。また、有価証券の取引その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。記載された情報の正確性について万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何ら責任を負うものではありませんのでご了承ください。

資料に記載している価格、数値、金利等は、諸情勢により変化し実際とは異なる場合がございます。また、お取引を締結する際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

楽天証券の各取扱商品等に投資いただく際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また各取扱商品等は、価格の変動等によって損失が生じるおそれがあります。投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ウェブサイトの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページや「契約締結前交付書面」等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

投資信託は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（ファンドごとのリスクは異なります。必ず、各ファンドの目論見書にてご確認ください）。投資信託をご購入の際は、あらかじめ最新の投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。なお、投資信託は預貯金とは異なります。ご購入時には各ファンドごとに設定された所定の手数料がかかります。

＜金融商品仲介業者の商号等＞

商号等：株式会社Good Moneyger

登録番号：関東財務局長（金仲）第786号

＜所属金融商品取引業者の商号等＞

商号等：楽天証券株式会社/金融商品取引業者関東財務局長（金商）第195号/商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

衣食住・投信

投信を普通の人の
当たり前にしたい。

日興アセットマネジメント